

明日をもっとおいしく

meiji

株主のみなさまへ

第9期 中間報告書

2017年4月1日～2017年9月30日



明治ホールディングス株式会社

株主のみなさまへ



食品から医薬品まで、 幅広い分野で貢献する ユニークな企業グループを目指して

明治ホールディングス株式会社
代表取締役社長 松尾 正彦

株主のみなさまには、日頃より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、当社は、2017年9月30日をもちまして、第9期事業年度(2017年4月1日から2018年3月31日まで)の中間期(2017年4月から同年9月期)を終了いたしましたので、ここに事業の概況につきましてご報告申し上げます。

当中間期のわが国経済は、企業収益の増加や雇用情勢の改善が続く中、個人消費にも持ち直しの動きがみられるなど、緩やかな回復基調で推移しました。先行きについては、引き続き成長が期待されるものの、海外経済の動向による国内経済への影響には留意していく必要があります。

こうした中、当社グループは2015-2017年度グループ中期経営計画「STEP UP 17」の最終年度を迎え、重点テーマ「成長の加速とさらなる収益性向上」に基づき、「優位事業の強化と新たな成長への挑戦」「環境変化に対応する収益力の強化」「グローバル展開の推進」「経営基盤の進化」に向けた取り組みを進めています。

食品セグメントでは、引き続きコア商品の売上成長を図るとともに、生産・物流・販売の効率化とコスト削減に努めることで、着実な成長に向けて取り組んでいます。

医薬品セグメントでは、薬価制度の抜本改革に向けた議論が進み事業の予見性が難しくなる中、感染症治療薬・中枢神経系用薬の重点領域に経営資源を集中し、売上高・利益の最大化に努めています。

当中間期の売上高は 6,114億94百万円(前年同期比0.8%増)、営業利益は 451億27百万円(同20.9%増)、経常利益は 461億16百万円(同27.8%増)、親会社株主に帰属する中間純利益は 314億33百万円(同29.2%増)となりました。

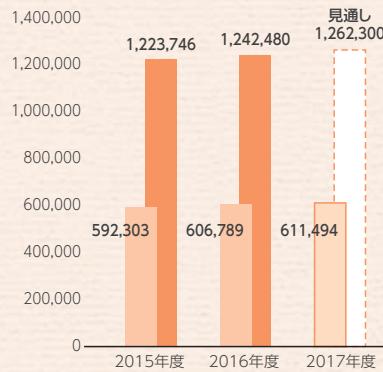
なお、当期の中間配当金については、1株につき金57円50銭と決定させていただきました。

株主のみなさまにおかれましては、今後ともより一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

■ 中間 ■ 通期

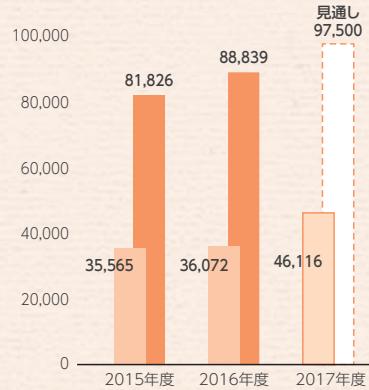
売上高

(単位：百万円)



経常利益

(単位：百万円)



親会社株主に帰属する 中間(当期)純利益

(単位：百万円)



総資産

(単位：百万円)



純資産

(単位：百万円)



1株当たり中間(当期)純利益

(単位：円)



※2015年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合をもって株式分割を行っております。これに伴い、2015年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり中間(当期)純利益を算定しております。

加工食品事業

チーズ、バター・マーガリン、クリーム、アイスクリーム、冷凍食品等

- チーズは、主力の「明治北海道十勝カマンベールチーズ」や「明治北海道十勝スマートチーズ」が好調に推移したことから、前年同期を上回りました。
- マーガリンは主力の「明治コーンソフト」などが好調に推移したことから、前年同期を上回りました。
- アイスクリームは、2017年4月からの取引制度変更に加え、夏場の天候不順の影響により前年同期を大幅に下回りました。



▲明治北海道十勝カマンベールチーズ

▼明治コーンソフト



▲銀座カレー中辛



▲明治濃厚チーズリゾット



▼meiji GOLD LINE
バニラ



▲明治エッセルスーパーカップ超バニラ

菓子事業

チョコレート、グミ、ガム等

- チョコレートは前年同期を上回りました。高カカオチョコレートの持つ健康効果への関心が続く中で、「チョコレート効果」シリーズに代表される健康志向チョコレートは前年同期を大幅に上回りました。また、プレミアムチョコレートの「明治 ザ・チョコレート」も前年同期を大幅に上回りました。
- グミは主力ブランドである「果汁グミ」に加えて「ポイフル」などのブランドも好調に推移した結果、前年同期を上回りました。
- ガムは市場低迷の影響により前年同期を大幅に下回りました。



▲明治ミルクチョコレート



▲チョコレート効果カカオ72%

▼アーモンドチョコ



▼きのこの山



▼果汁グミぶどう



セグメント別概況のご報告

栄養事業 スポーツ栄養、粉ミルク、流動食、美容、一般用医薬品等

- スポーツ栄養は前年同期を大幅に上回りました。「ザバス」は競技者層に加え、スタイルアップ層への取り組みにより新規ユーザーを獲得したことも寄与し、前年同期を大幅に上回りました。また「ヴァーム」も新商品発売や新規ユーザーの獲得強化が奏功し、前年同期を上回りました。
- 粉ミルクは出生数の減少などにより前年同期を下回りました。
- 流動食は前年同期を上回りました。病院用では経管から経口への移行が続く市場背景に加え、新商品の発売が寄与し、市販用もプロモーション活動と新商品の発売により伸長しました。
- 美容は「アミノコラーゲン」が前年同期を大幅に下回りました。

▼ザバス ホエイプロテイン100 ココア



◀ヴァーム顆粒



◀明治ステップ らくららキューブ



◀明治メイバランス Miniカップ バナナ味



◀アミノコラーゲン スターターキット



▲明治うがい薬

海外事業

- 輸出事業では、粉ミルクは台湾、ベトナム向けが大幅に伸長するとともに、アミノコラーゲンも台湾、香港向けが好調に推移しました。
- 中国では、菓子事業は主力のチョコレートが上海、広州など主要都市において好調に推移しました。牛乳・ヨーグルト事業は市販用の牛乳や乳酸菌飲料の販売エリアが拡大し、アイスクリーム事業は売り場づくりの強化や新商品発売などにより、各事業が揃って前年同期を大幅に上回りました。
- 米国では、好調な現地ブランド品に加えて「ハローパンダ」や「チョコルームズ」などの明治ブランド品のチョコスナックも大幅に伸長した結果、前年同期を大幅に上回りました。



寄贈結果のご報告

当社では、株主さまのご意志により優待品の送付に代えて同等品を福祉団体等へ寄贈する「株主優待品寄贈選択制度」を設けております。この制度にご賛同いただきました株主さまのお気持ちと優待品を、当社の気持ちとあわせて福祉団体等へ寄贈させていただいております。今年度は、東日本大震災の被災地の方々および自宅から離れて生活されているの方々、また全国の障がいのある児童の支援団体等への寄贈を、認定特定非営利活動法人日本NPOセンターを通じて実施いたしました。

今年度実績

寄贈にご賛同いただきました株主さま：1,881名 株主さまから寄贈いただきました相当金額：601万8,000円

※当社からもほぼ同額相当分を寄贈し、合計1,204万円相当分の当社グループ製品の寄贈をしております。

寄贈先訪問レポート

被災地で活動している団体および障がい者支援団体を訪問してまいりました。ご指導される先生方のあたたかいお気持ちと笑顔が児童のみなさんに伝わり、どちらの団体でも、みなさんがお互いを思いやりながら元気いっぱい活動されている姿が微笑ましく感じられました。詳しくは当社ホームページにてご報告いたします。



社会福祉法人巴会
児童発達支援センター わかば園
(宮崎県 宮崎市)



NPO法人Open Heart
(高知県 高知市)



NPO法人いなほ
放課後児童クラブ おべんとうばこ
(岩手県 盛岡市)



NPO法人ふう土2100
(福島県 郡山市)

東日本大震災で被災されたみなさま、関係者のみなさまには、心よりお見舞い申し上げます。またご賛同いただきました株主のみなさまのお気持ちに、心より感謝申し上げます。

当社の株主優待品寄贈について詳しくは

明治 株主優待寄贈

検索

株主優待制度

当社では、毎年3月31日現在の株主名簿に記載または記録された株主さまに対し、ご所有株式数に応じて、当社グループ製品詰合せを毎年10月末ごろにお届けしております。

100株以上	2,000円相当の明治グループ製品詰合せ
500株以上	3,500円相当の明治グループ製品詰合せ
1,000株以上	5,000円相当の明治グループ製品詰合せ



3,500円相当の優待品の例です。
(実際の優待品と異なる場合があります。)

セグメント別概況のご報告

医薬品セグメント (Meiji Seika ファルマ株式会社)

売上高

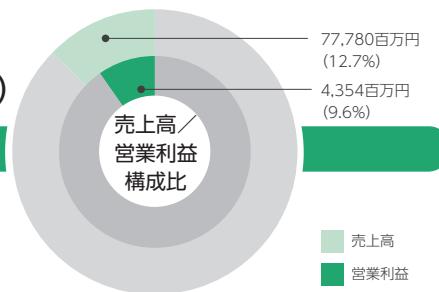
777億円

(前年同期比：7.8%増)

営業利益

43億円

(前年同期比：－)



当セグメントでは、売上高は前年同期を上回りました。国内医療用医薬品事業は先発医薬品、ジェネリック医薬品ともに伸長し前年同期を上回りましたが、生物産業事業は前年同期を下回りました。

営業利益は前年同期を大幅に上回りました。国内医療用医薬品事業の増収や前年同期に新薬普及費用が発生した反動に加えて、ライセンス契約に基づくマイルストーン収入が寄与しました。

医療用医薬品事業

国内

- 感染症治療薬では、抗菌薬「マイアクト」は、全身性抗菌薬市場における抗菌薬の適正使用促進やジェネリック製品が浸透したことにより前年同期を大幅に下回りました。
- 中枢神経系用薬では、主力の抗うつ薬「リフレックス」は、国内うつ病患者を対象とした新規エビデンスに基づく普及活動の強化により前年同期を上回りました。統合失調症治療薬「シクレスト」は、2017年6月からの投薬期間制限の解除もあり前年同期を大幅に上回りました。
- ジェネリック医薬品は前年同期を大幅に上回りました。抗菌薬「タゾピペ配合静注用 明治」は、市場におけるジェネ

リック化の加速や追加適応取得もあり、前年同期を大幅に上回りました。

- エーザイ株式会社およびF. ホフマン・ラ・ロシュ社との間で締結したライセンス契約に基づき、それぞれマイルストーン収入を計上しました。

海外

- 輸出事業では、主力の抗菌薬「マイアクト」の大幅な減売により前年同期を大幅に下回りました。
- 海外子会社では、インドのメドライク社や中国子会社が前年同期を大幅に上回りました。



生物産業事業 農薬・動物薬

- 農薬は、茎葉処理除草剤「ザクサ液剤」が前年同期を大幅に上回りましたが、主力のいもち病防除剤「オリゼメート」が前年同期を大幅に下回り、全体では前年同期を大幅に下回りました。
- 動物薬は、家畜用薬は前年同期並みとなりましたが、コンパニオンアニマル用薬が前年同期を大幅に下回った結果、前年同期を下回りました。



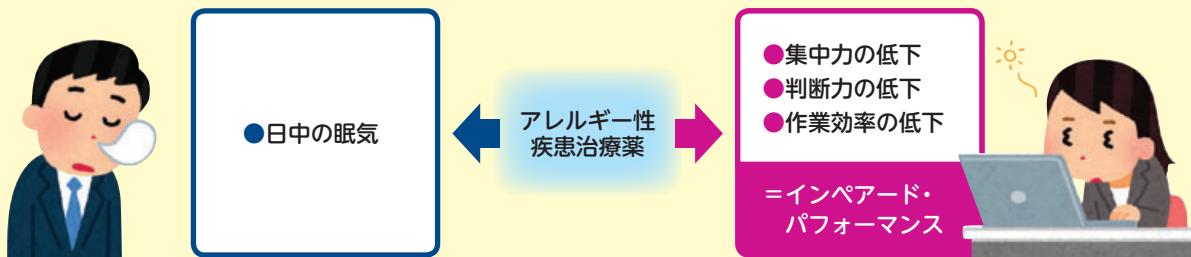
TOPICS 新しいアレルギー性疾患治療薬「ピラノア錠」

昨年11月、アレルギー性疾患治療薬の新薬である「ピラノア錠」を発売しました。「ピラノア錠」はアレルギー性鼻炎、じんましん、皮膚疾患に伴うそう痒の症状を改善します。多くのアレルギー性疾患治療薬はその薬理作用によって、眠気やインペアード・パフォーマンス*などの副作用が起こる場合があります。従って、患者さん一人ひとりに合った薬でアレルギーを抑える必要があります。



*インペアード・パフォーマンス (Impaired Performance) とは？

自覚しやすい眠気とは違い、本人が気付かないうちにパフォーマンスが低下することです。学校生活や職場、家庭などさまざまな日常シーンで影響が出てしまう可能性があります。



Meiji Seika ファルマ株式会社はアレルギー性疾患治療薬の新たな選択肢を提供することで患者さんのQOL(Quality of Life)向上に貢献します。

新商品のご紹介

明治プロカル ヨーグルト(80g×3) 明治プロカル プリン(70g×3)

2020東京オリンピックゴールドパートナーとして、「スポーツと食を通じて、全ての人々の成長を応援する」ことをテーマに、喫食者の成長に寄与できる「明治プロカル」シリーズを発売しました。当該シリーズは、小学生のお子様が一食分で不足するカルシウムを補うことができます。



明治プロバイオヨーグルトR-1

1073R-1乳酸菌を使用し、手軽にフルーツのおいしさを味わいながら、健康的な生活を送ることができる商品です。

- ・**グレープフルーツ&アロエ脂肪0(112g)**
グレープフルーツやオレンジ等の果肉や果汁に、食感素材としてアロエを加えました。
- ・**ドリンクタイプレッドフルーツミックス(112ml)**
健康的・先進的のイメージを持つ赤いフルーツ(ストロベリー、ラズベリー、ザクロ、クランベリー、カムカム)の果汁を加えました。



明治おいしい牛乳(900ml)

自然でさわやかな香りやほのかな甘み、まろやかなコクはそのままに、すっきりとした後味に仕上げた「明治おいしい牛乳」。おいしさと利便性を進化させる新容器を採用しました。
(関東～沖縄限定発売 ※一部地域を除く)



明治 芳醇ポルチーニクリームリゾット

ポルチーニクリームソースをもち麦入りの硬めに炊き上げたピラフにかけ、彩りの良いパセリと3種のきのこ、2種の十勝産チーズをトッピングしました。電子レンジの簡単調理で本格的な味わいを楽しめます。



明治エッセルスーパーカップ Sweet's 苺ショートケーキ

カスタード風味のアイスとホイップクリーム風のアイスの間にクッキーを挟み込み、苺果肉ソースで上部を覆いました。スイーツのような層状構造によりひと匙で苺ショートケーキのような味わいをお楽しみいただけます。



アーモンドチョコレート ホワイトベール

濃厚なミルクのホワイトチョコレートとまろやかなミルクチョコレートからなる2層のチョコレートがコク深いアーモンドチョコです。ミルクのコク深い味わいを堪能できます。



明治メイバランスMiniカップ 白桃ヨーグルト味

少量で体に必要な栄養素をバランスよくとれる「明治メイバランスMiniカップ」より、甘さが苦手な方でもおいしく飲めるさわやかな酸味のヨーグルトテイストシリーズ。白桃ヨーグルト他の全4種類の味が新登場です。



明治ステップ 明治ステップ らくらくキューブ

1歳から3歳までの幼児期に不足しがちな「鉄」「カルシウム」、その他11種のビタミン・ミネラル、DHAも配合したすぐれた栄養バランスの幼児栄養食品です。キューブタイプはさらに溶けやすくなって利便性もアップしました。



バンホーテンココア(430ml/860ml)

バンホーテン社のココアパウダーを100%使用し、なめらかでとろけるようなくちどけの濃厚なココア感と、それを引き立てるミルクのあじわいでくつろぐことができます。リキップできて飲みやすい、「バンホーテンココア」です。



明治スプレッタブル バターの新しいおいしさ

バター、クリームチーズ、なたね油、塩の4つの素材だけで作られた新しいスプレッドです。ココのあるおいしさは守りつつ、すっきりとした味味を実現しました。パンに塗るだけではなく様々な料理でご使用ください。



明治デイリーリッチ

- ・あめ色たまねぎのこく深いオニオンスープ
- ・北海道産生クリーム仕立て じゃがいものポタージュ

オニオンスープはたまねぎの炒め具合を工夫し、隠し味に十勝バルメザンチーズを使用することで、深みとココのある味わいに仕上げています。じゃがいものポタージュはベーコンの旨みと生クリームのコクをお楽しみいただけます。



メルティーキッス プレミアムショコラ

北海道産のミルクをブレンドし、中盤のコクと濃厚な味わいがさらに際立つようになりました。一瞬で感じる、雪のような口だけで気持ちが和らぐ、冬期限定のチョコレートです。



メルティーキッス くちどけラム&レーズン

芳醇なマイヤーズラムを中心にブレンドしたラム酒と、みずみずしいレーズンを組み合わせ、口どけにこだわったチョコレートです。深く長い幸せの余韻を感じられる味わいです。(洋酒使用)



明治ザ・チョコレート 可憐に香るプリリアントミルク

華やかな風味が特徴のペルー産カカオを中心に用いた、フローラルな香りが特徴です。ココ深いミルクを感じながら、甘さは控え、カカオの風味が引き立つミルクチョコレートです。



明治ザ・チョコレート 力強い深みコンフォートバター

高温深煎りのローストの香りと心地よい苦みが引き立つ力強い香りが特徴のバターチョコレートです。お客さまのご愛顧にお応えして、再発売します。カカオの力強い香りをお楽しみください。



明治かんたんトロメイク

溶けやすくダマになりにくいとろみ調整食品。誰でも簡単に溶かすことができ、食品本来の「味・色・香り」を損ないません。飲み込む力が弱くなった方に、安全においしく食事をとることをサポートします。



アリピプラゾール「明治」

「アリピプラゾール「明治」(錠・OD錠・散・内液分包)」は統合失調症の治療に用いられるジェネリック医薬品です。統合失調症の幻覚・妄想などの症状を抑え、不安定な精神状態を安定させる働きがあります。



アトルバスタチン錠「Me」

Meiji Seika ファルマ(株)の子会社であるMe ファルマ(株)、高血圧症に用いられるジェネリック医薬品の「アトルバスタチン錠「Me」」の他3品目を新発売しました。Me ファルマ(株)は、安価で良質なジェネリック医薬品を安定的に供給していきます。



CSR TOPICS ① 感染症対策に向けた取り組み

明治グループが、医療と生活の両面から長年取り組み続けているのが「感染症対策」です。Meiji Seikaファルマ(株)が医療用の消毒剤の開発から販売までを手がける一方、OTC(一般用)医薬品として、うがい薬やきず薬を(株)明治が展開しています。明治グループの強みをいかした感染症対策の事例をお伝えします。

総合的な感染症対策の中で人々の健康に貢献

感染症対策領域のスタート地点には、明治が1961年に日本で最初に開発したポビドンヨード含有製剤があります。

ポビドンヨードは高い殺菌・殺ウイルス作用がありながら、人への刺激が少ないという特性があります。当社のポビドンヨードの特長はそれだけでなく「品質の高さ」です。独自の高純度の成分を使用するとともに、外用液は無菌製剤として、厳しく管理した環境で製造しています。2016年にはジェネリック医薬品として、低価格でご提供できるようになりました。

開発から56年余りと長い歴史を持つ製品で、多岐にわたる臨床データやノウハウがあります。また、医療現場が必要とする情報を、スムーズで的確に提供できます。そして、研究・開発・生産・品質管理・販売の各々のプロセスで多くの部署が関わり、グループ横断で育ててきました。今でも2か月に1度、Meiji Seikaファルマ(株)と



(株)明治の約20の部署から担当者が集まり、取り組み状況や考え方を共有しています。現在では、薬が効かなくなる「薬剤耐性菌」も大きな課題となっており、まずは感染しないための対策こそが重要です。

うがい習慣で感染症対策を支えています

日常生活での健康をサポートするため、1983年にはポビドンヨードをOTC医薬品として、家庭用のうがい薬にも参入。自宅でのうがいをする文化がなかった中、独自に啓発活動も続けてきました。2016年度からは、新たに(株)明治の食育活動と組み合わせた「うがい・手洗い教室」を小学生対象に開始しました。「自分のことは自分です」という生活上の自立を学ぶ過程にいる子どもたちにとって、正しいうがいと手洗いの方法を覚えて、当たり前に行えるようになることは非常に大切です。

明治グループでは、感染症予防のために、医療と日常生活から取り組み、みなさまの生活に貢献していきます。



Meiji Seikaファルマ(株)
医療現場で長年培われた
感染症対策の知見



(株)明治
日常の健康な生活をサポートする
啓発活動

明治グループのCSRはこちらから

<http://www.meiji.com/management/csr/>

CSR TOPICS ② 牛の健康管理に向けた取り組み

酪農・肉牛などの畜産農家の方々に向けた、さまざまな製品・サービスを展開する明治グループ。その中心的役割を担うのが、動物薬事業を営むMeiji Seikaファルマ(株)と、養牛用専門飼料メーカーである明治飼糧(株)です。同じ分野で2社が手を取り合うことで、グループシナジーを発揮し、より大きな貢献ができるのではないかと。そうした発想をもとに、九州エリアから協働の取り組みが始まりました。

2社による協働の取り組み

Meiji Seikaファルマ(株)と明治飼糧(株)による、畜産農家の方々に向けた協働の取り組みのきっかけは、2011年、2週間にわたるセミナーツアーでした。これにより社員同士お互いの顔が見える関係ができ、急速に体制が整いました。

具体的な取り組みとしては、セミナーツアーに合わせて販売をスタートした牛用飼料の共同開発があります。お客様の声や2社の知見をいかし、搾乳牛や子牛の必須栄養素・ミネラルを吸収しやすくする「キレートミネラル」を使った混合飼料で、お客様には大変好評をいただいています。

また、牧場のハエ対策も、お客様の支持を得て継続してきた活動です。牛へのストレスの大きいサシバエやイエバエの発生源対策として、明治飼糧(株)では自社のハエ駆除剤をお客様にご提案する一方、Meiji Seikaファルマ(株)ではお客様への勉強会を



行うなど、両者が一丸となってサポート体制を充実させています。

これらの取り組みは、お客様に喜んでいただけただけでなく、2社においてもメリットがありました。

Meiji Seikaファルマ(株)では、以前は養豚生産者が中心で、なかなか牛市場での売上を増やすことができませんでしたが、牛の飼料に特化した事業を営む明治飼糧(株)と組むことで、ビジネス領域が大幅に広がりました。明治飼糧(株)もまた、これまで少なかった企業型の畜産経営者のお客様との取引きが拡大しています。

お客様の課題をグループ間で連絡を取り合い、すぐに解決につながってきたことで、お客様からの「meiji」への信頼感は高まりました。私たちの事業はお客様の成長があってこそ。「meijiのおかげで良い生産物ができ、経営も順調に進んでいる」というお客様の声は従業員のやりがいにつながっています。

今後に向けて

「お客様が抱える悩みを明治グループが解決する」という視点に立つと、できることは多々あります。九州で始まった活動ですが、他エリアにも広げてお客様の役に立ちたい。動物のケアの支援によりお客様の課題に応えることは、結果として牛乳や乳製品のおいしさを高め、meijiブランドの商品価値の向上にもつながります。こうした協働は他社には真似できない、明治グループならではの強みであり、今後もお客様に貢献していきます。

Meiji Seikaファルマ(株)
動物薬の知見



明治飼糧(株)
飼料や栄養面の知見

連結財務諸表

中間連結貸借対照表(要旨)

(単位:百万円)

	前期末 (2017年3月31日現在)	当中間期末 (2017年9月30日現在)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	24,761	18,674
受取手形及び売掛金	183,807	194,684
商品及び製品	88,524	91,823
仕掛品	4,114	4,074
原材料及び貯蔵品	41,596	47,052
その他	35,274	31,629
貸倒引当金	△370	△201
流動資産合計	377,707	387,737
固定資産		
有形固定資産	365,986	384,005
無形固定資産	25,936	24,441
投資その他の資産	114,264	122,782
固定資産合計	506,187	531,229
資産合計	883,895	918,967

負債の部		
流動負債	314,191	332,545
固定負債	112,513	116,771
負債合計	426,704	449,316
純資産の部		
株主資本	436,011	444,047
その他の包括利益累計額	12,890	17,611
非支配株主持分	8,289	7,992
純資産合計	457,190	469,651
負債純資産合計	883,895	918,967

中間連結損益計算書(要旨)

(単位:百万円)

	前中間期 (自 2016年4月1日 至 2016年9月30日)	当中間期 (自 2017年4月1日 至 2017年9月30日)
売上高	606,789	611,494
売上原価	386,799	391,893
売上総利益	219,989	219,601
販売費及び一般管理費	182,666	174,473
営業利益	37,322	45,127
営業外収益	1,389	1,942
営業外費用	2,639	953
経常利益	36,072	46,116
特別利益	5,370	3,390
特別損失	2,563	2,659
税金等調整前中間純利益	38,878	46,847
法人税等	14,515	14,856
中間純利益	24,363	31,990
非支配株主に帰属する中間純利益	42	557
親会社株主に帰属する中間純利益	24,321	31,433

中間連結キャッシュ・フロー計算書(要旨)

(単位:百万円)

	前中間期 (自 2016年4月1日 至 2016年9月30日)	当中間期 (自 2017年4月1日 至 2017年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	23,667	38,700
投資活動によるキャッシュ・フロー	△19,740	△32,675
財務活動によるキャッシュ・フロー	△13,980	△11,026
現金及び現金同等物に係る換算差額	△1,559	△284
現金及び現金同等物の増減額	△11,613	△5,286
現金及び現金同等物の期首残高	31,516	22,624
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	378	—
現金及び現金同等物の中間期末残高	20,281	17,338

会社概要 / 株式の状況 (2017年9月30日現在)

◆ 会社概要

商号	明治ホールディングス株式会社 (英文名:Meiji Holdings Co., Ltd.)
事業内容	菓子、牛乳、乳製品、薬品等の製造、販売等を行う 子会社等の経営管理およびそれに付帯または関連する事業
本社所在地	東京都中央区京橋二丁目4番16号
代表取締役社長	松尾 正彦
設立	2009年(平成21年)4月1日
資本金	300億円

◆ 役員紹介

代表取締役社長	松尾 正彦	兼務 (株)明治 取締役 兼務 Meiji Seika ファルマ(株) 取締役
取締役専務執行役員	左座 理郎	兼務 Meiji Seika ファルマ(株) 取締役
取締役常務執行役員	塩崎 浩一郎	
取締役執行役員	古田 純	
取締役執行役員	岩下 秀市	
取締役	川村 和夫	兼務 (株)明治 代表取締役社長
取締役	小林 大吉郎	兼務 Meiji Seika ファルマ(株) 代表取締役社長
取締役(社外)	佐貫 葉子	
取締役(社外)	岩下 智親	
取締役(社外)	村山 徹	
監査役(常勤)	松住 峰夫	
監査役(常勤)	田中 弘幸	
監査役(社外)	渡邊 肇	
監査役(社外)	安藤まこと	

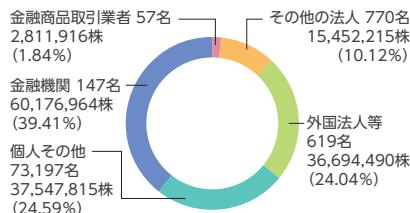
◆ 株式の状況

発行可能株式総数
560,000,000株

発行済株式の総数
152,683,400株

株主数
74,790名

◆ 所有者別



◆ 大株主

(上位10名)

株主名	所有株式数(千株)	持株比率(%)
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	10,165	6.66
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	7,245	4.75
株式会社みずほ銀行	4,617	3.02
JP MORGAN CHASE BANK 380055	3,102	2.03
株式会社りそな銀行	3,047	2.00
農林中央金庫	2,892	1.89
明治ホールディングス取引先持株会	2,562	1.68
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口5)	2,506	1.64
明治ホールディングス従業員持株会	2,484	1.63
STATE STREET BANK WEST CLIENT - TREATY 505234	2,344	1.54

(注)上記の他に、当社が7,676千株(持株比率5.03%)保有しております。

◆ 株主メモ

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
基準日	期末配当 3月31日 中間配当 9月30日 ※別途定める場合は、予め公告します。
定時株主総会	6月下旬
単元株式数	100株
上場金融商品取引所	東京証券取引所
公告方法	電子公告により行います。 公告掲載URL http://www.meiji.com/ ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載する方法により行います。なお、会社法第440条第4項の規定により、決算公告は行いません。
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 TEL 0120-232-711 (通話料無料)

(ご注意)

- 株券電子化に伴い、株主さまの住所変更、単元未満株式の買取請求その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行株式会社)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に登録された株式に関する各種手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行株式会社(口座管理機関)となっておりますので、上記の連絡先にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行株式会社全国各支店にてお取り扱いさせていただきます。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行株式会社本支店でお支払いいたします。
- 株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関の事務拠点移転(東京都府中市)に伴い、2017年8月14日より連絡先が変更されております。



材料 (直径18cm丸型1台分)

明治ミルクチョコレート	2枚 (100g)
明治北海道バター食塩不使用	60g
卵黄	3個分
卵白	3個分
明治北海道十勝純乳脂45または生クリーム	
	60cc
薄力粉	30g
ピュアココア	25g
上白糖	50g
型用の明治北海道バター食塩不使用	適量
型用の強力粉 (なければ薄力粉)	適量

飾り用

お好みのフルーツ	適量
明治北海道十勝純乳脂45	
または生クリーム (お好みで)	200cc
上白糖 (生クリーム用)	20g
ミント (お好みで)	適量

このレシピはスマートフォンからもご覧いただけます。



手作りチョコレシピ

ガトーショコラ・クリスマスデコレーション

調理時間 90分 (あら熱をとる時間はのぞく) 賞味期限 冷蔵庫で約4~5日

シックなガトーショコラも、生クリームとフルーツでデコレーションすると、カラフルで楽しい装いになり、クリスマスのテーブルを華やかに彩ります。メレンゲをつぶさないようにさっくり混ぜ合わせるのが、生地を上手に作るポイント。



使用するチョコレート

★下準備★

- 型用に用意したバターを室温に戻してやわらかくし、型に塗って強力粉 (なければ薄力粉) をまぶし、余分な粉を払っておく。
- チョコレートは細かく刻み、バターと一緒にボウルに入れ、約50~55℃のお湯で湯せんにかけて溶かしておく。

- 卵は卵黄、卵白に分けておく。

- 卵白は冷蔵庫に入れて冷やしておく (メレンゲを作るとき泡が立ちやすくなり立つ)
- 生クリームは室温に戻しておく。
- オープンは160℃に予熱しておく。

★ガトーショコラを作る★

- ① 溶かしたチョコレートに卵黄を加え、泡立て器で混ぜ合わせたら生クリームを加え、その都度よく混ぜ合わせる。
- ② 別のボウルに卵白と上白糖を入れ、ハンドミキサーでしっかりとしたメレンゲを作る。
- ③ 「1」のボウルにメレンゲの1/3を加え、ゴムべらでさっくりと混ぜ合わせたら薄力粉、ココアをふるい入れ、粉っぽさがなくなるまでさっくりと混ぜ合わせる。

- ④ 残りのメレンゲを2回に分けて加え、同様に泡をつぶさないようにさっくりと混ぜる。
- ⑤ 「4」を型に流し入れたら160℃のオーブンで約50分焼く。
- ⑥ 焼き上がったたらあら熱を取り、型からはずす。
- ⑦ お好みでホイップクリーム (生クリームと上白糖を泡立て器で八分立てにして、口金をつけた絞り袋に入れる) やお好みのフルーツ、ミント (お好みで) を飾る。

かんたん！かわいい！
手作りチョコレシピが200種以上！

明治 チョコレシピ

検索



見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。



PROJECT-With the Earth
この冊子の印刷・製本に係るCO₂はPROJECT-With the Earthを通じてオフセット (相殺) しています。